

## 清潔感あふれる

### 4月1日から 本格的に稼働



ごみは、毎日の生活をする上で、必ず出るものです。1日に排出される可燃ごみの量は、1人当たり約800<sup>グラム</sup>。4人家族で3.2<sup>トン</sup>になり、もしこのごみを処理せずのためにおけば、すぐに家中がごみだらけになってしまいます。現在、容器などのリサイクルをはじめとして、産業廃棄物の問題、環境問題：が盛んに叫ばれています。「ごみ問題」は、全国の自治体が頭を抱える大問題であり、蒲郡市でも例外ではありません。

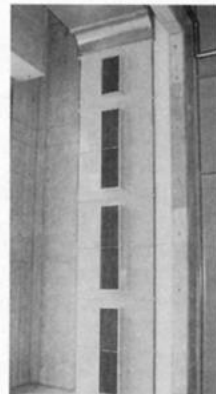
本市では、ごみ問題を一つ一つ解決するため、様々な施策を展開しています。中でも、急務であった「クリーンセンター」の建設は、周辺地域をはじめ多くの関係者のご理解とご協力により、3月末には完成し、4月1日から本格的な稼働を迎えることになりました。

ごみの焼却施設というと、悪臭やばい煙、排ガス、汚染物質などをイメージしますが、このクリーンセ

中央監視室では、センター内の状況を常時職員が監視しています



プラットホームの出入口のエアカーテン。臭いを外に逃がしません



市内から集めてきたごみが、ピット内に運ばれてきます